

2008年度 第2四半期決算説明会

第85期：第2四半期（平成20年4月1日～9月30日）

2008.11.11



太平洋工業株式会社

目 次

1. 会社の概要・企業理念
2. 2008年度 連結・個別業績
3. 中期経営計画

本資料取り扱い上の注意点

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、日本および海外の経済情勢や当社の関連する業界動向、為替変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想と大幅に異なる可能性があります。

1-1 当社の概要

- ◆創業 1930年8月
- ◆代表者 社長 小川信也
- ◆資本金 43億2千万円
- ◆株式 東証・名証一部上場('70年8月)(証券コード 7250)

セグメント		プレス樹脂製品 事業	バルブ製品事業			情報 サービス	合計
事 業			タイヤバルブ事業	制御機器事業	TPMS事業		
			P	V	C		
単 独	売上高('08予想)	450億円 67%	55億円 8%	50億円 7%	120億円 18%	—	675億円
	人 員	1,120人	490人			—	1,720人
	主要工場	西大垣、東大垣 養老、九州	美濃、北大垣	北大垣	北大垣	—	国内6工場
連 結	売上高('08予想)	634億円 71%	249億円 28%			7億円 1%	890億円
	人 員	2,080人	890人			90人	3,190人
	海外生産拠点	台湾、米国 中国	台湾、韓国 タイ	中国、韓国	—	—	5ヶ国 7会社
主要顧客		トヨタ、ダイハツ、日野 三菱、ホンダ、スズキ デンソー、豊田自動織機 パナソニック	ブリヂストン、横浜ゴム 住友ゴム、東洋ゴム 韓国タイヤ、正新 ミシュランタイヤ	デンソー、豊田自動織機 三菱電機、パナソニック 東芝、シャープ、ダイワ精工 LG電子、海爾	トヨタ ホンダ 日産	太平洋工業 地域企業	
主要製品		プレス加工 樹脂加工、金型	タイヤバルブ バルブコア	空調用制御弁	TPMS	ゴルフ場 人材派遣 ソフトウェア	

1-2 企業結合の状況

1. 連結会社: 11社

■ プレス樹脂製品事業 ■ バルブ製品事業

区分	会 社 名	事業分野				主な事業内容	設立	議決権比率	'08 売上高 予想	人員	
		P	V	C	情報・サービス						
国内	ピーアイシステム株式会社 (PSC)				●	情報処理、ソフト開発・販売	1987年	100%	6億円	58人	
	太平洋開発株式会社 (PDC)				●	ゴルフ場資産管理(養老CC)	1972年	66.1%	3億円	28人	
	太養興産株式会社 (TYC)				●	ゴルフ場運営(養老CC)	2005年	(PDC) 100%	—	—	
	太平洋産業株式会社 (TSC)				●	人材派遣業・保険代理業務、	1974年	98.7%	5億円	8人	
	国内連結会社 計								15億円	94人	
海外	米国	Pacific Industries USA Inc. (PIU)	(持株会社)				下記米国会社の統括管理	1988年	100%	—	—
		Pacific Manufacturing Ohio Inc. (PMO)	●	●	●		自動車用プレス製品・バルブ関連製品の製造・販売	1999年	(PIU) 100%	221億円	524人
	台湾	太平洋汽門工業股份有限公司 (PVT)	●	●	●		自動車用プレス製品・バルブ関連製品の製造・販売	1984年	99.2%	29億円	219人
	韓国	太平洋バルブ工業株式会社 (PVI)		●	●		バルブ関連製品の製造・販売	1987年	99.5%	11億円	80人
		太平洋エアーコントロール工業株式会社 (PAC)			●		カーエアコン部品の製造	2004年	(PVI 40%) 60%	(非連結)	20人
	タイ	Pacific Industries(Thailand) Co.,Ltd. (PIT)		●			バルブ関連製品の製造・販売	1989年	75%	13億円	111人
	中国	青島太平洋宏豊精密機器有限公司 (QPH)			●		空調用バルブ関連製品の製造・販売	2000年	55%	9億円	185人
		天津太平洋汽車部件有限公司 (TPA)	●				自動車用プレス製品の製造・販売	2005年	100%	31億円	255人
	海外連結会社 計									316億円	1,394人

2. 持分法適用会社: 2社

国内	PECホールディングス株式会社 (PEC)	●		●		オートフューズ・電気小物製品の製造・販売	1961年	20%	121億円	280人
海外(米国)	Takumi Stamping Inc. (TSI)	●				自動車用小物プレス製品の製造・販売	2001年	48%	46億円	380人

1-3 企業理念・経営理念

企業理念

わが社はメーカーとして、

1. 技術開発に努め、お客様の要望に応えた高いレベルの商品を提供していきます。

→

品質理念

2. 人間尊重を基本に、社員が“働く楽しみ”、“造る満足”を得る“場”を提供していきます。
3. 地球環境保全に努め、社会から期待される“良い会社”でありつづけます。

→

環境理念

経営理念

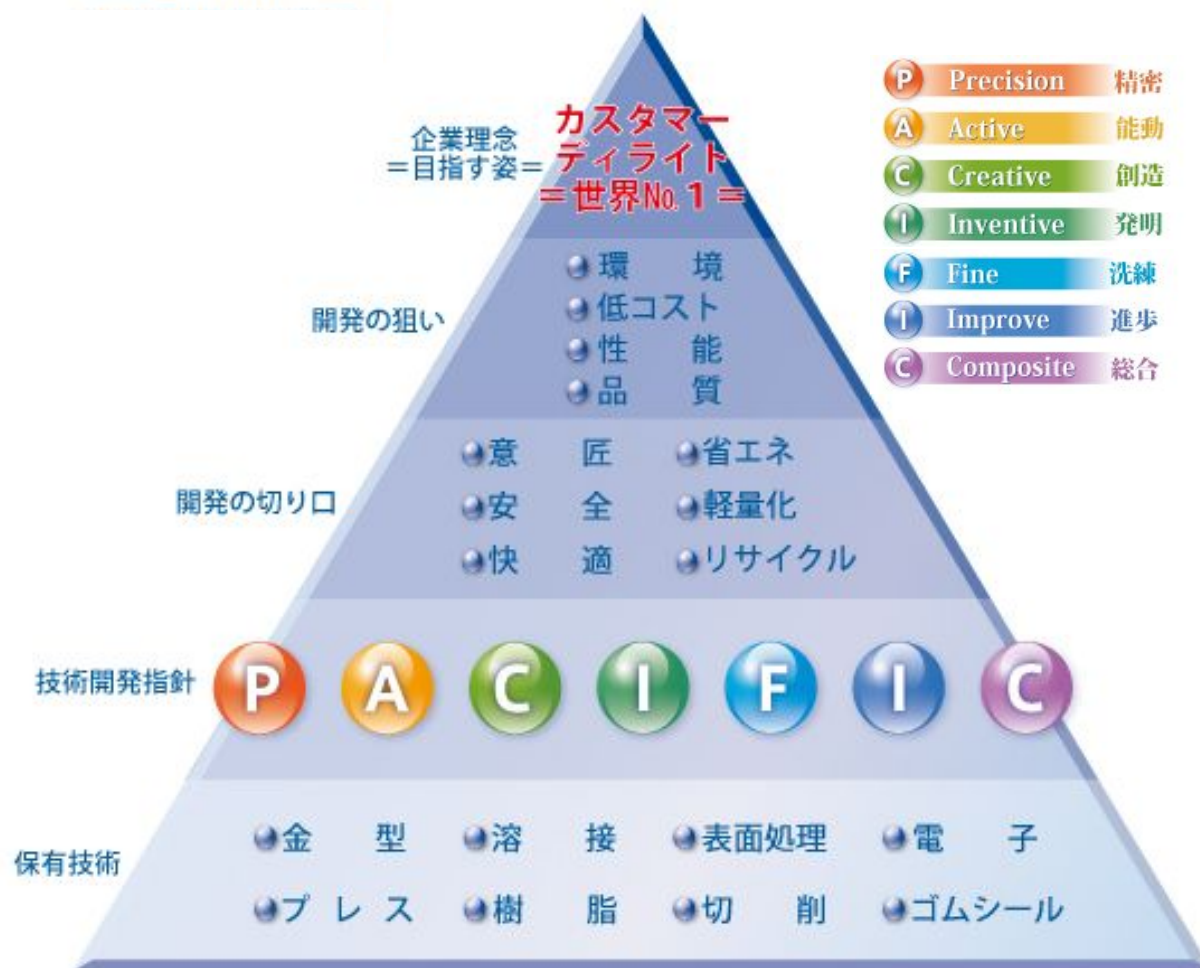
オープンでクリエイティブな経営
e-companyの実現

engineering	: 技術を売り物に
ecology	: 環境に配慮し
e-business	: eビジネス
emotional	: 活力に溢れ
efficiency	: 効率的に仕事をし
enrich	: 収益を確保しながら
enjoy	: 豊かな生活を楽しむ

1-4 技術開発・ものづくりの理念

技術開発

カスタマーデライトを理念に、
技術開発指針を策定

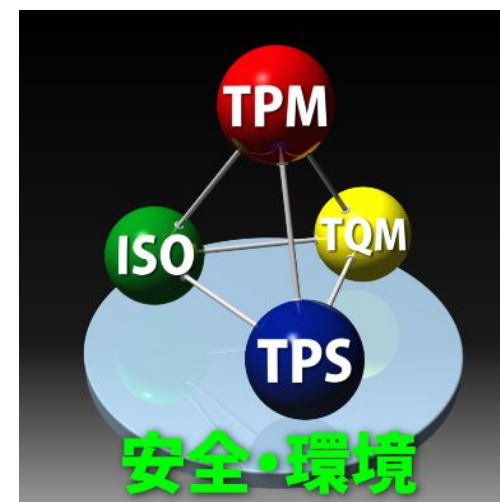


ものづくり

“ものづくり”は“人づくり”を理念に
技術と技能の両輪でものづくりを行う

四位一体のものづくり

一人一人の総合力アップ



TPS : 人・仕組みの効率
TPM : 設備の効率
TQM : 品質・管理の効率
ISO : 情報の効率

1-5 トピックス

●高精度プレス製品の生産体制強化

- ・2008年10月より高精度プレス技術によるエンジン・トランスミッション部品の本格生産開始。
- ・養老工場に専用ラインを新設し生産対応。



●九州工場第2期工事完工

- ・樹脂工場に続き、プレス・溶接工場が完成。
- ・2008年11月より、プレスから溶接の一貫生産で自動車用ボデー部品の生産・納入開始。



●CSRレポート2008発行

- ・当社のCSRの取り組みについて、経営・社会・環境の3側面で報告。



2-1 10月22日修正発表

【第2四半期 連結業績実績】

(百万円、%)

	前第2 四半期	第2四半期				前四半期比	
		5/9 前回予想値	実績	前回予想比			
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	43,184	44,000	45,227	1,227	+2.8	2,043	+4.7
営業利益	1,501	1,100	1,495	395	+35.9	△6	△0.4
経常利益	1,791	1,300	1,774	474	+36.5	△16	△0.9
四半期純利益	1,157	800	1,209	409	+51.1	52	+4.5

【通期 連結業績予想】

(百万円、%)

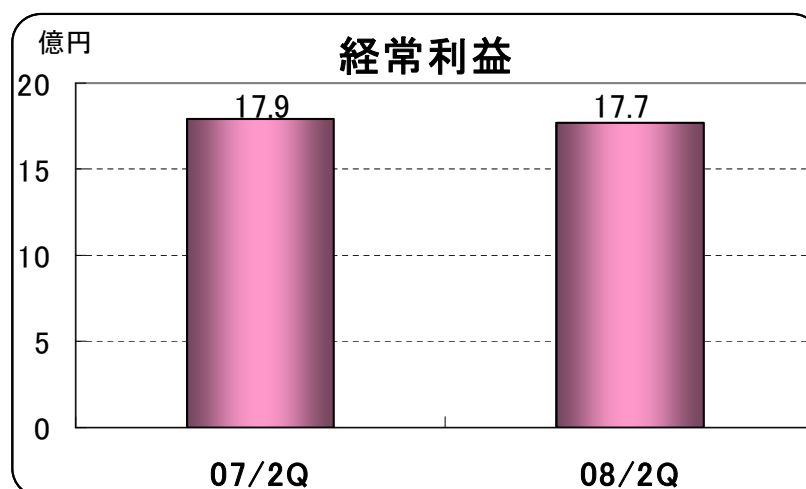
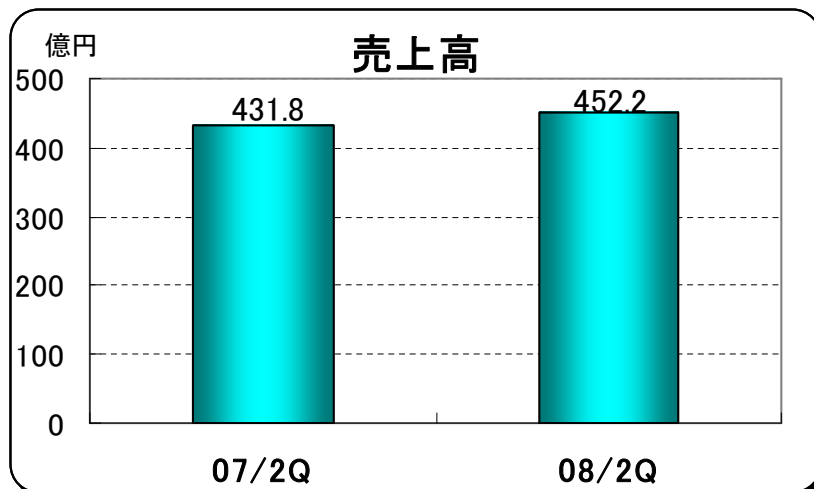
	前期	今期				前期比	
		5/9 前回予想値	今回予想	前回予想比			
				増減	増減率	増減	増減率
売上高	89,862	90,000	89,000	△1,000	△1.1	△862	△1.0
営業利益	3,640	2,800	2,500	△300	△10.7	△1,140	△31.3
経常利益	3,976	3,300	3,000	△300	△9.1	△976	△24.6
当期純利益	2,335	2,000	2,000	—	—	△335	△14.4

※11月5日の発表は、10月22日の修正発表から変更ありません。

2-2 第2Q 連結業績

(百万円、%)

	前第2 四半期	第2四半期				前四半期比		
		5/9 前回予想値	実績	前回予想比				
				増減	増減率	増減	増減率	
売上高	43,184	44,000	45,227	1,227	+2.8	2,043	+4.7	7期連続増収 過去最高
営業利益	1,501 3.5%	1,100 2.5%	1,495 3.3%	395	+35.9	△6	△0.4	2期連続減益
経常利益	1,791 4.1%	1,300 3.0%	1,774 3.9%	474	+36.5	△16	△0.9	2期連続減益
四半期純利益	1,157 2.7%	800 1.8%	1,209 2.7%	409	+51.1	52	+4.5	2期振り増益

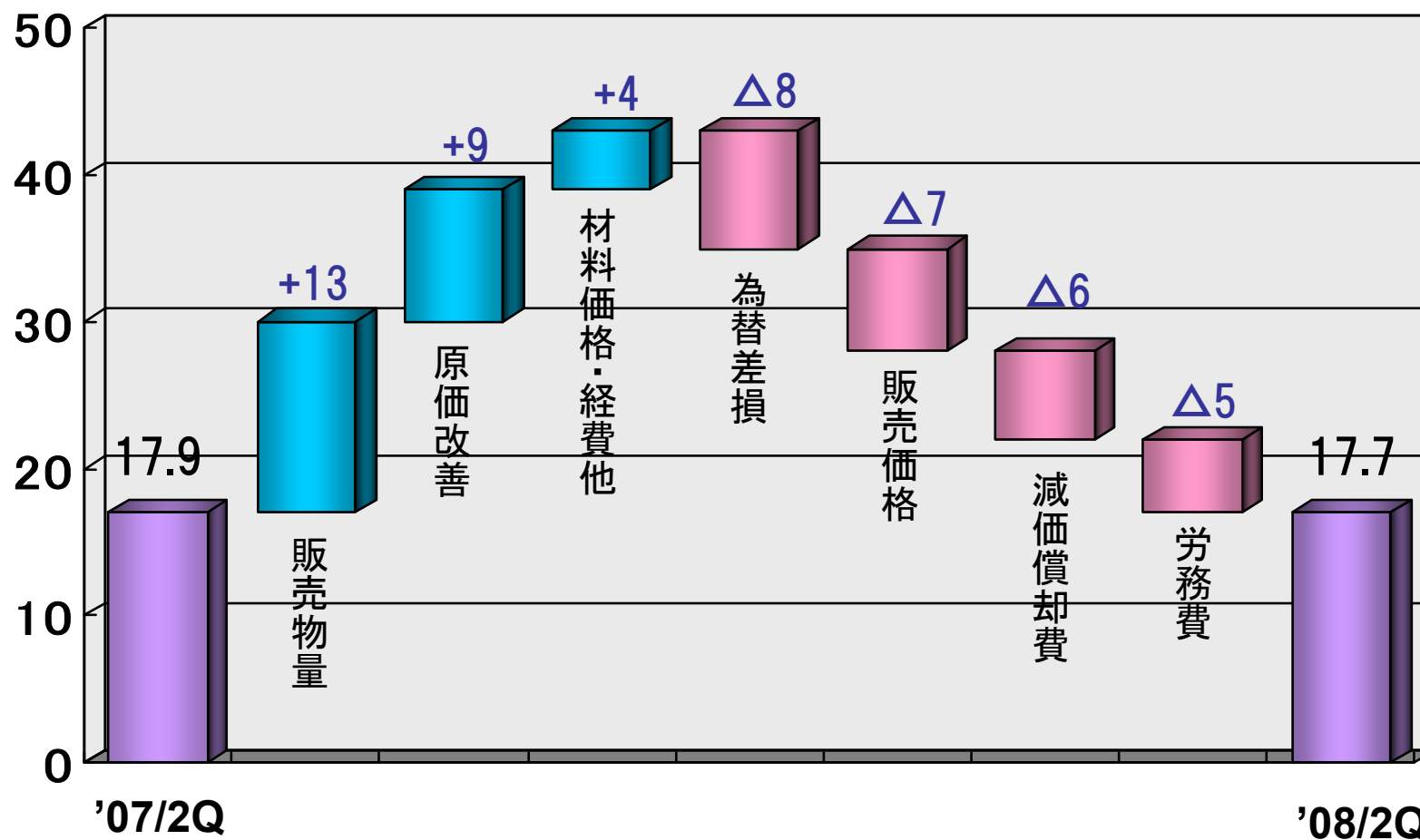


2-3 第2Q 連結利益増減要因

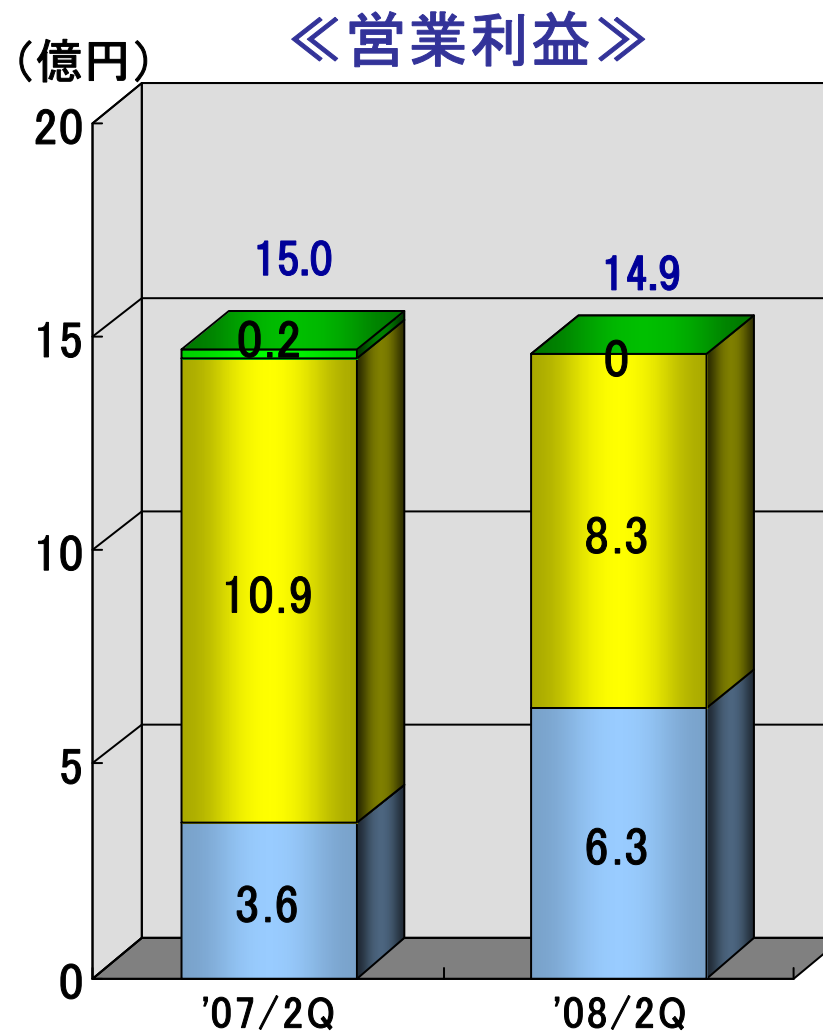
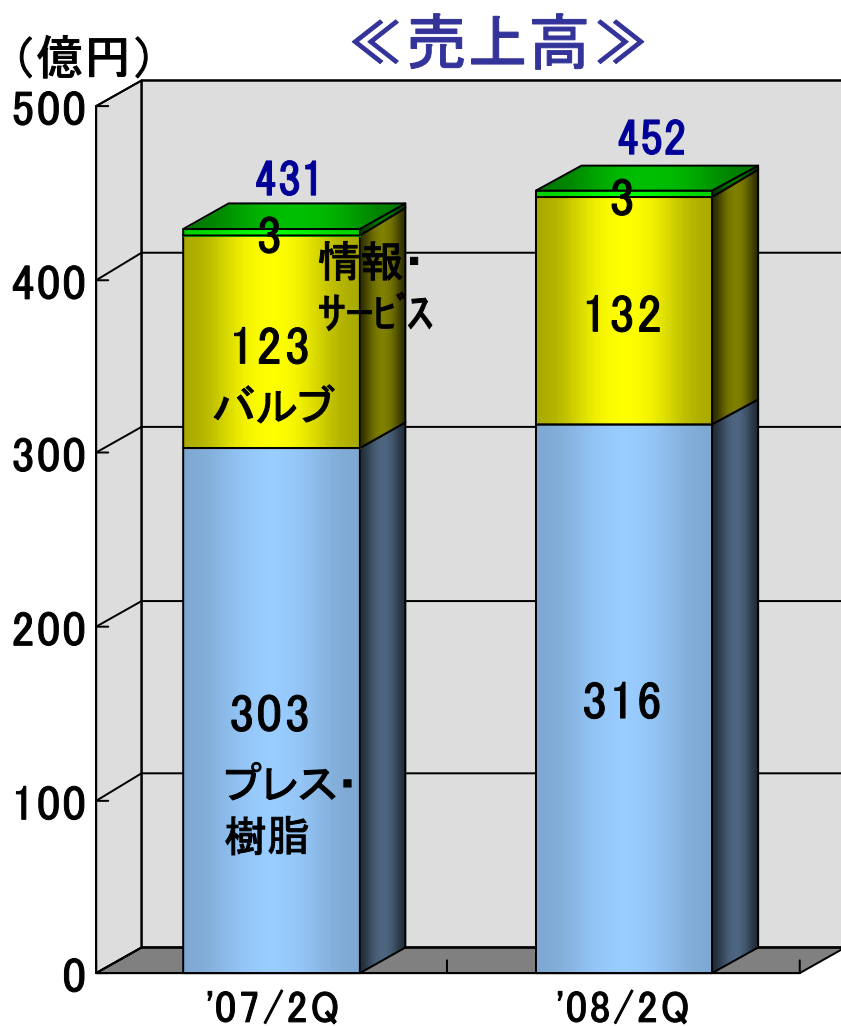
《'08第2Q 対 '07第2Q》

経常利益 ±0円

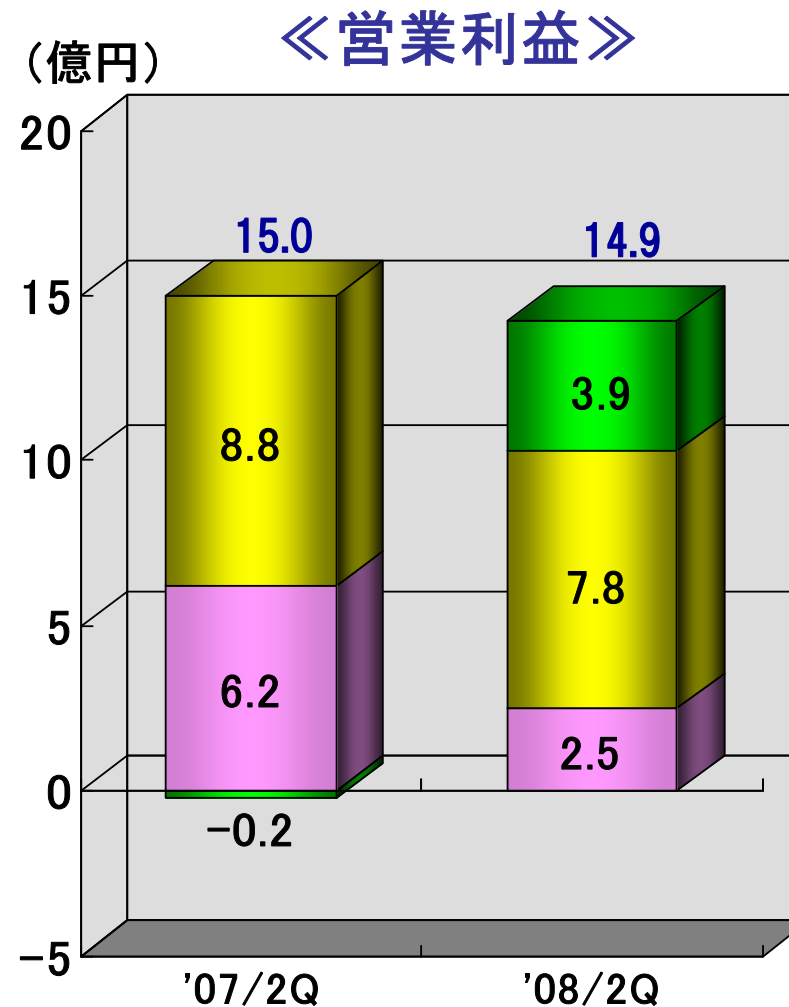
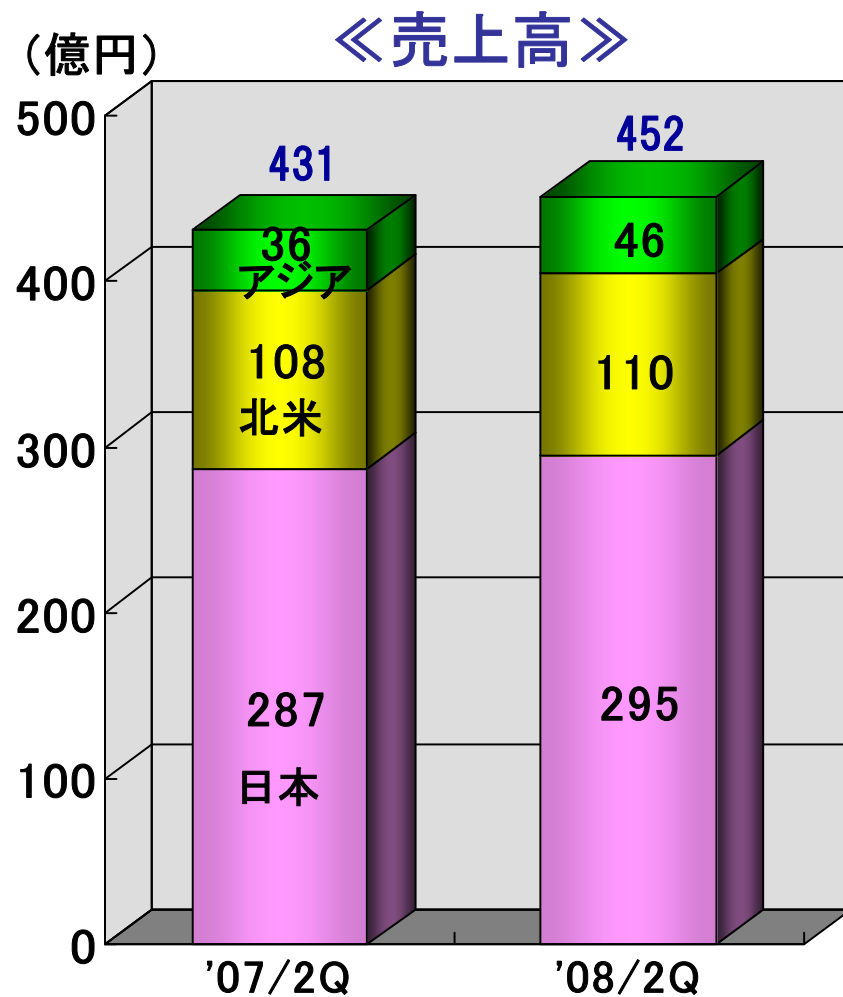
(億円)



2-4 第2Q 連結事業別セグメント

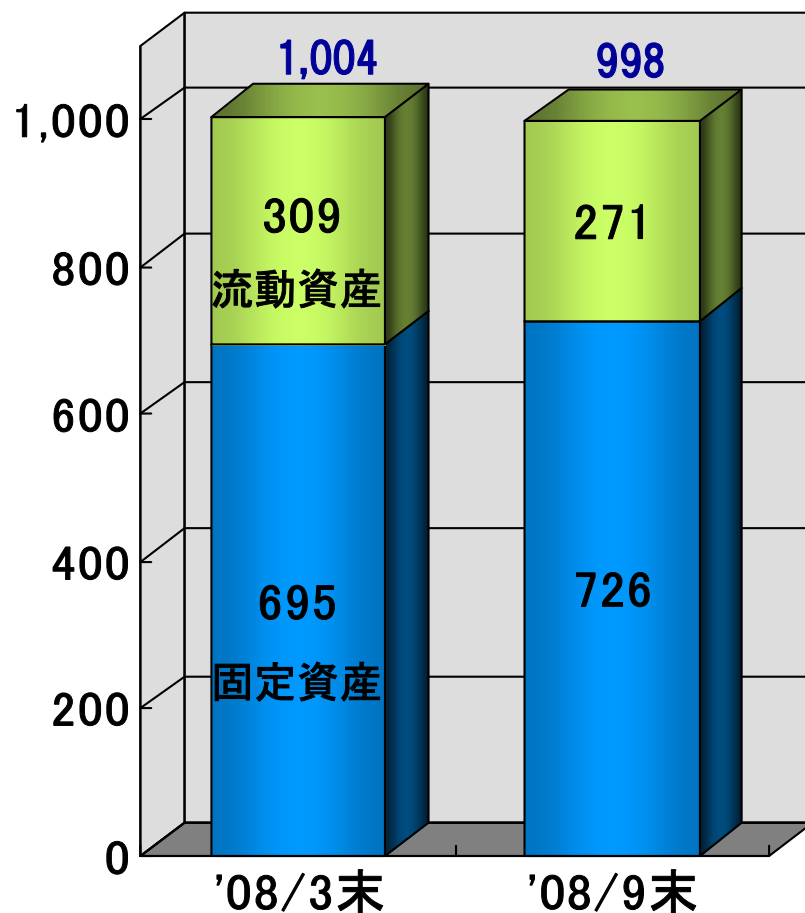


2-5 第2Q 連結地域別セグメント



2-6 第2Q 連結総資産 増減内訳

(億円)



■ 流動資産 $\Delta 37$ 億円

- ・ 現金・預金 $\Delta 28$
- ・ 売掛債権 $\Delta 10$
- ・ その他 $+ 1$

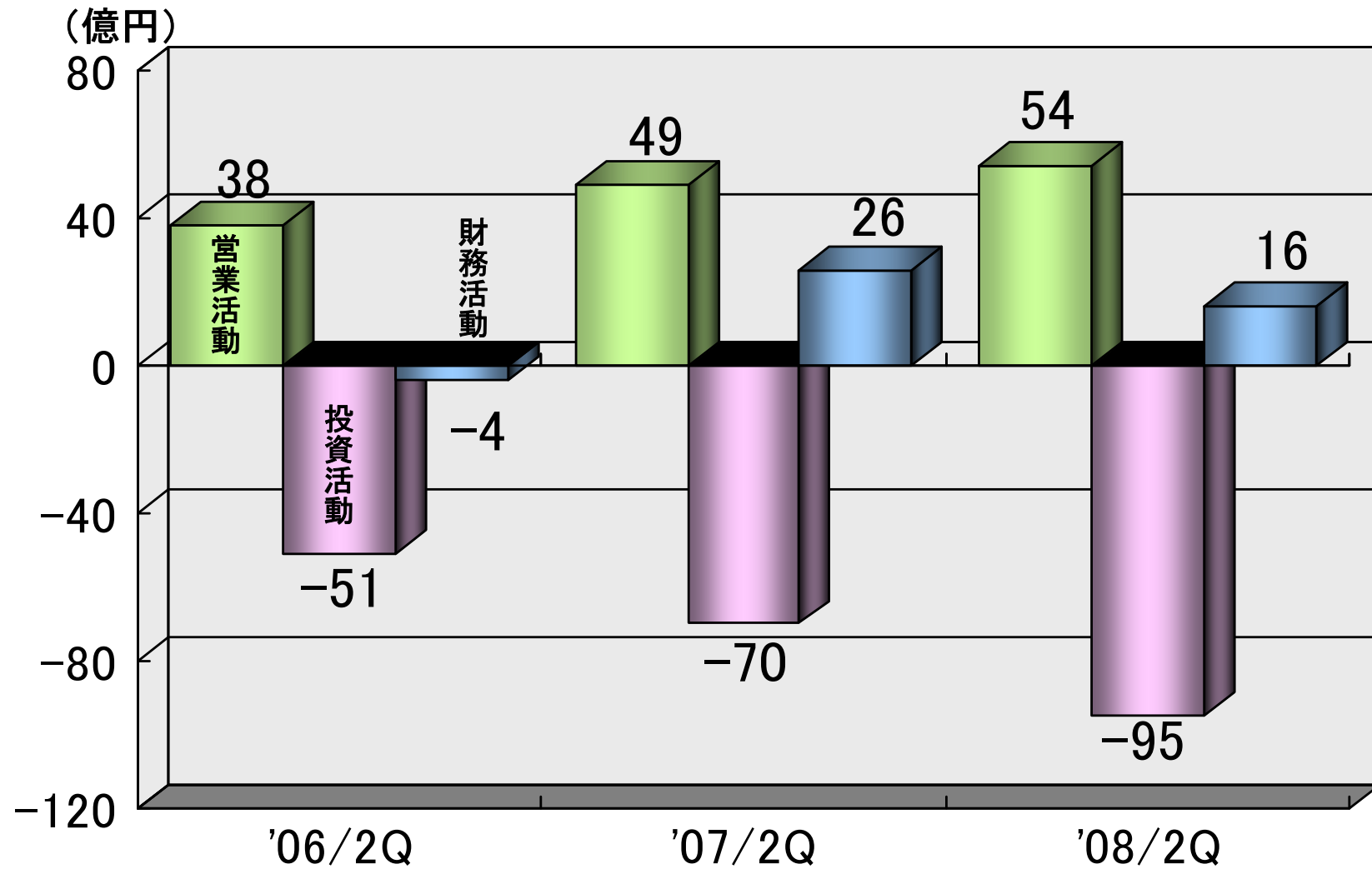
■ 固定資産 $+ 31$ 億円

- ・ 有形固定資産 $+ 45$
- ・ 投資その他 $\Delta 14$

(有価証券時価評価減 $\Delta 13$)

合 計 $\Delta 6$ 億円

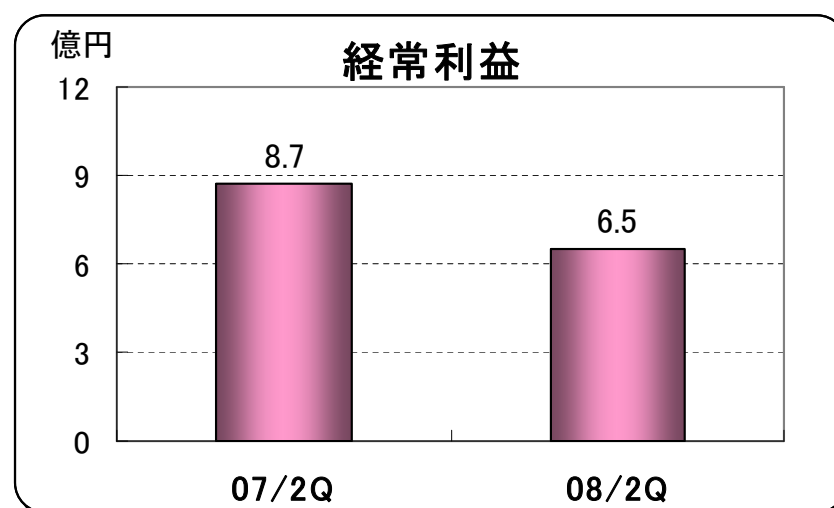
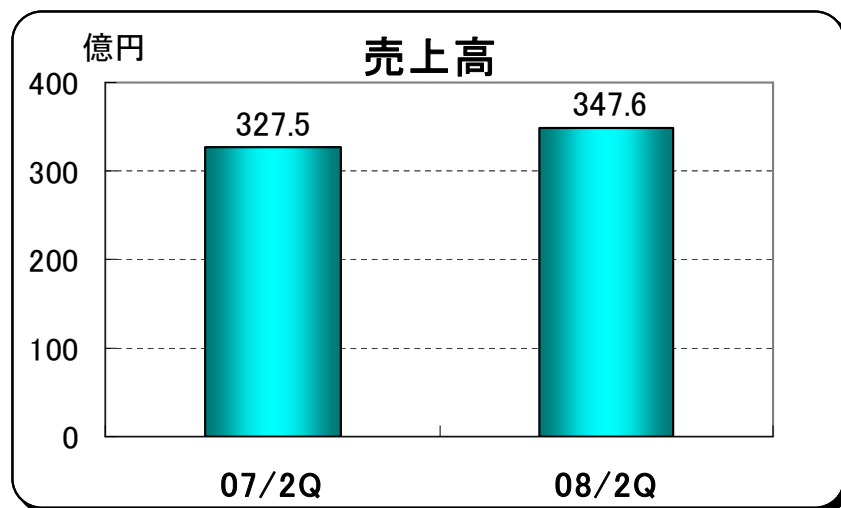
2-7 第2Q 連結キャッシュフロー



2-8 第2Q 個別業績

(百万円、%)

	前第2 四半期	第2四半期				前四半期比		
		5/9 前回予想値	実績	前回予想比				
				増減	増減率	増減	増減率	
売上高	32,759	34,200	34,766	566	+1.7	2,006	+6.1	5期連続増収 過去最高
営業利益	585 1.8%	200 0.6%	227 0.7%	27	+13.5	△358	△61.2	2期連続減益
経常利益	874 2.7%	400 1.2%	650 1.9%	250	+62.5	△224	△25.7	2期連続減益
四半期純利益	581 1.8%	150 0.4%	435 1.3%	285	+190.0	△145	△25.1	2期連続減益

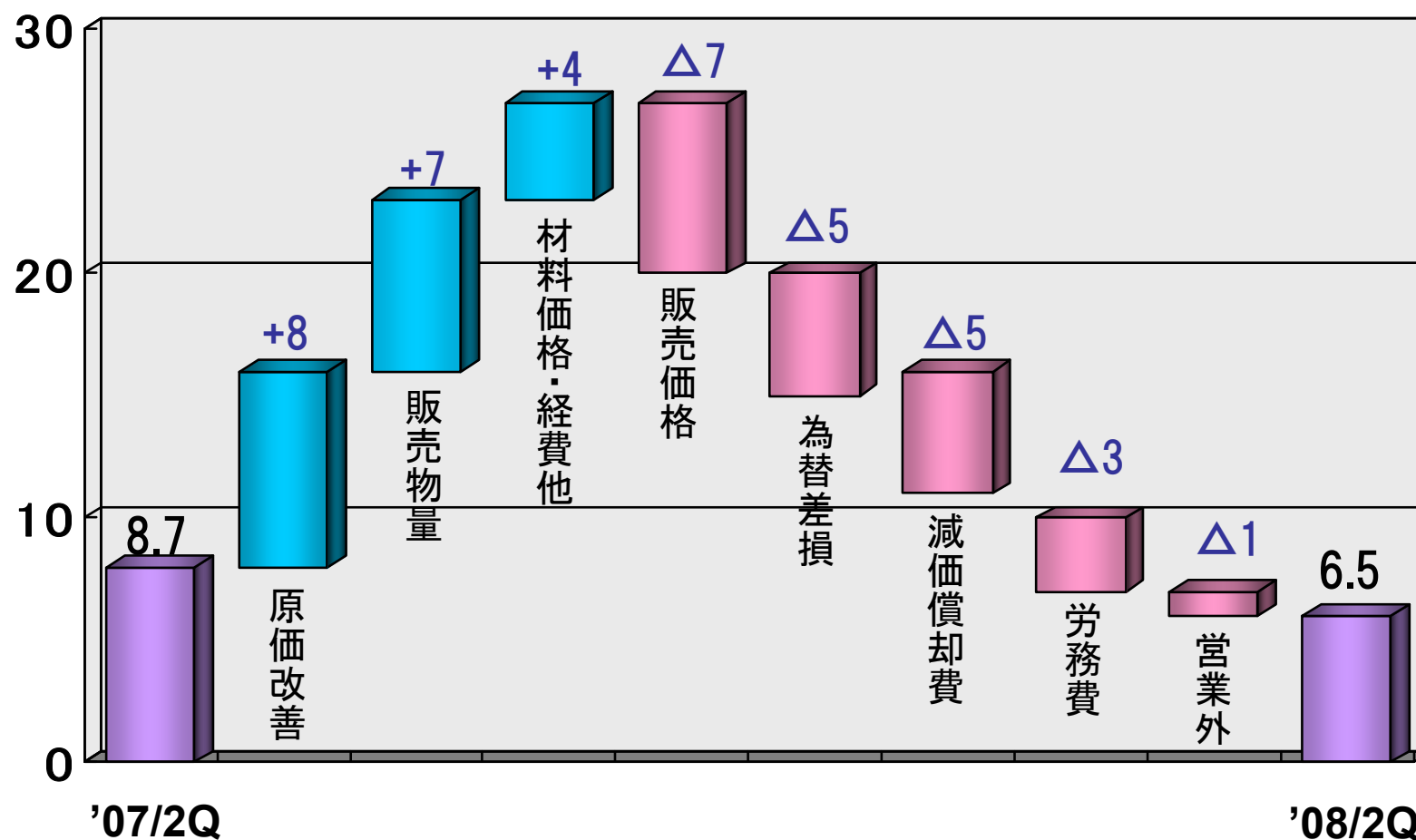


2-9 第2Q 個別利益増減要因

《'08第2Q 対 '07第2Q》

経常利益 $\Delta 2$ 億円

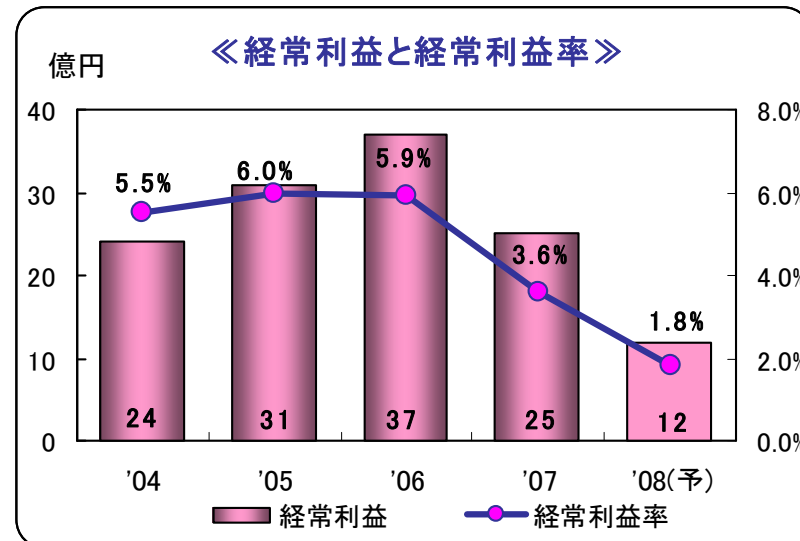
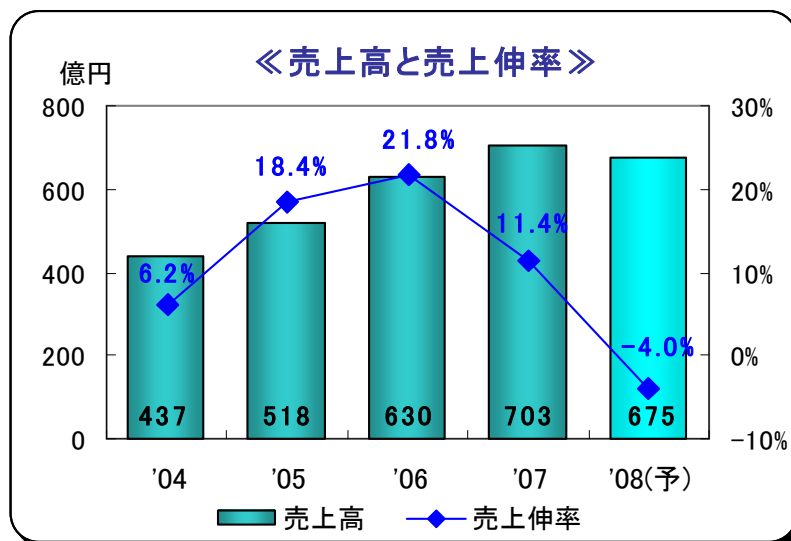
(億円)



2-10 通期 個別業績予想

	'06	'07	'08 (5/9予想)	'08 (今回予想)	*過去最高値 前回予想比		[百万円] 前期比	
					増減	増減率	増減	増減率
売上高	*63,090	*70,302	70,000	67,500	△2,500	△3.6	△2,802	△4.0
営業利益	*2,883	1,920	800	300	△500	△62.5	△1,620	△84.4
経常利益	*3,733	2,527	1,500	1,200	△300	△20.0	△1,327	△52.5
当期純利益	2,240	1,400	800	750	△50	△6.3	△650	△46.4
配当金(1株当り)	10円	10円	10円	10円	—		—	
経常利益率	5.9%	3.6%	2.1%	1.8%	△0.3%		△1.8%	
ROE	5.8%	3.6%	2.2%	2.1%	△0.1%		△1.5%	
ROA	4.5%	2.9%	1.7%	1.3%	△0.4%		△1.6%	
一株当たり純資産(円)	744	682	687	674	△13		△8	

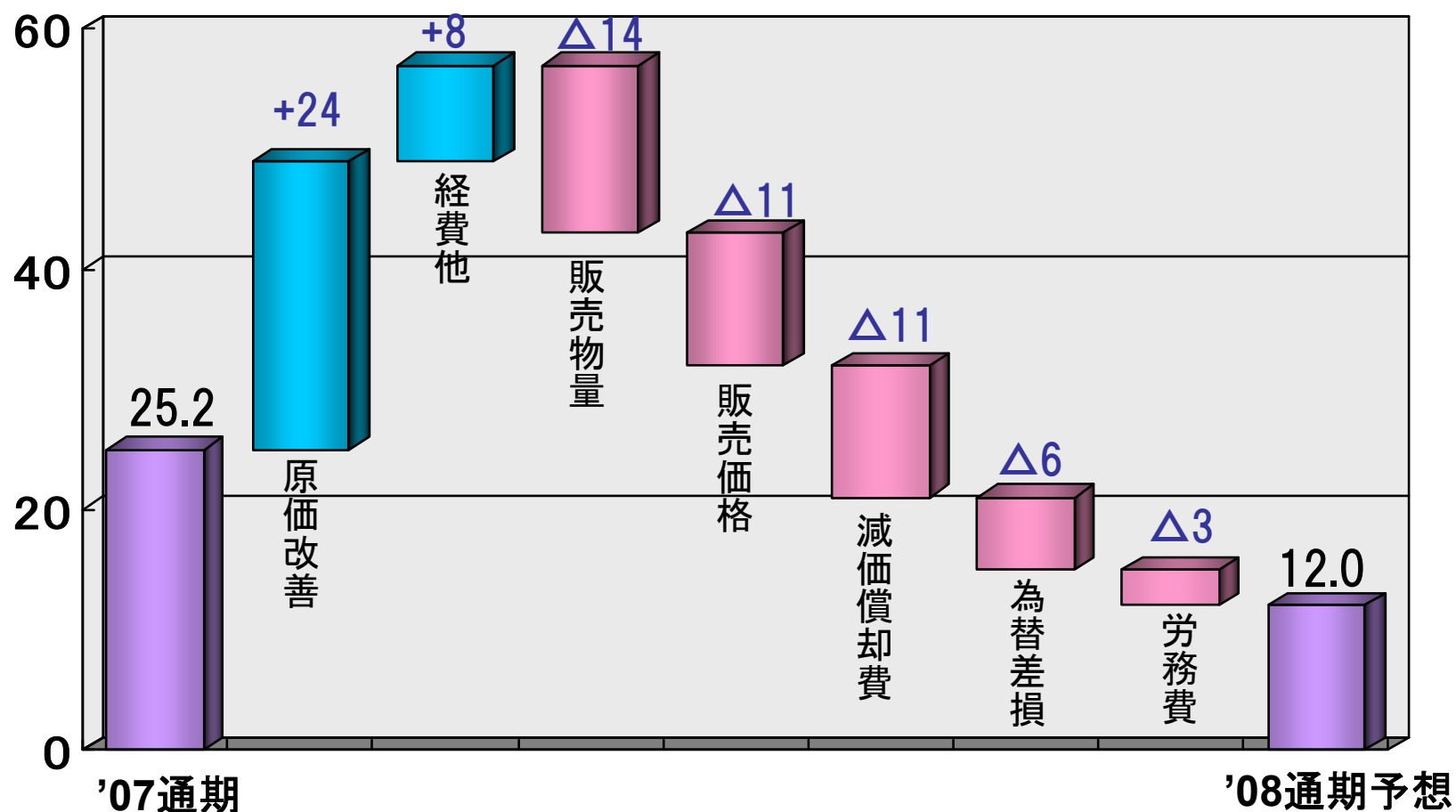
7期振り減収
2期連続減益
2期連続減益
2期連続減益



2-11 通期 個別利益増減要因

《'08通期 対 '07通期》
経常利益 $\Delta 13$ 億円

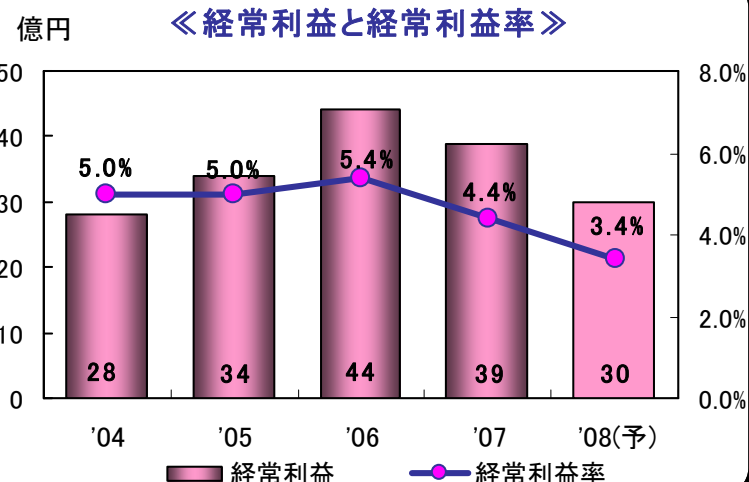
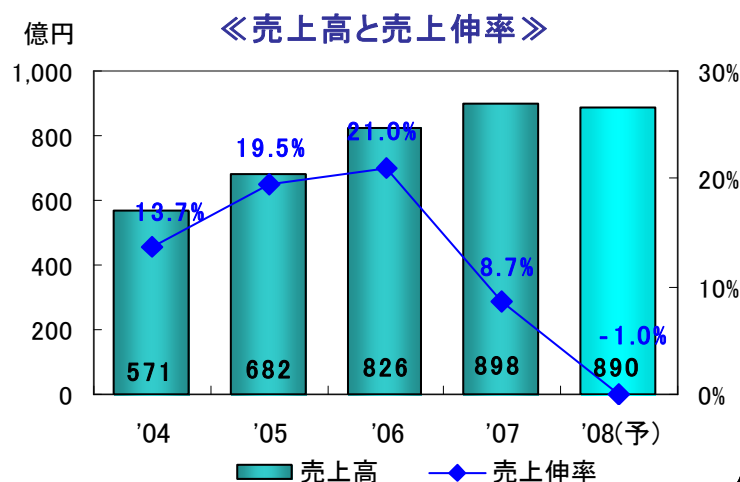
(億円)



2-12 通期 連結業績予想

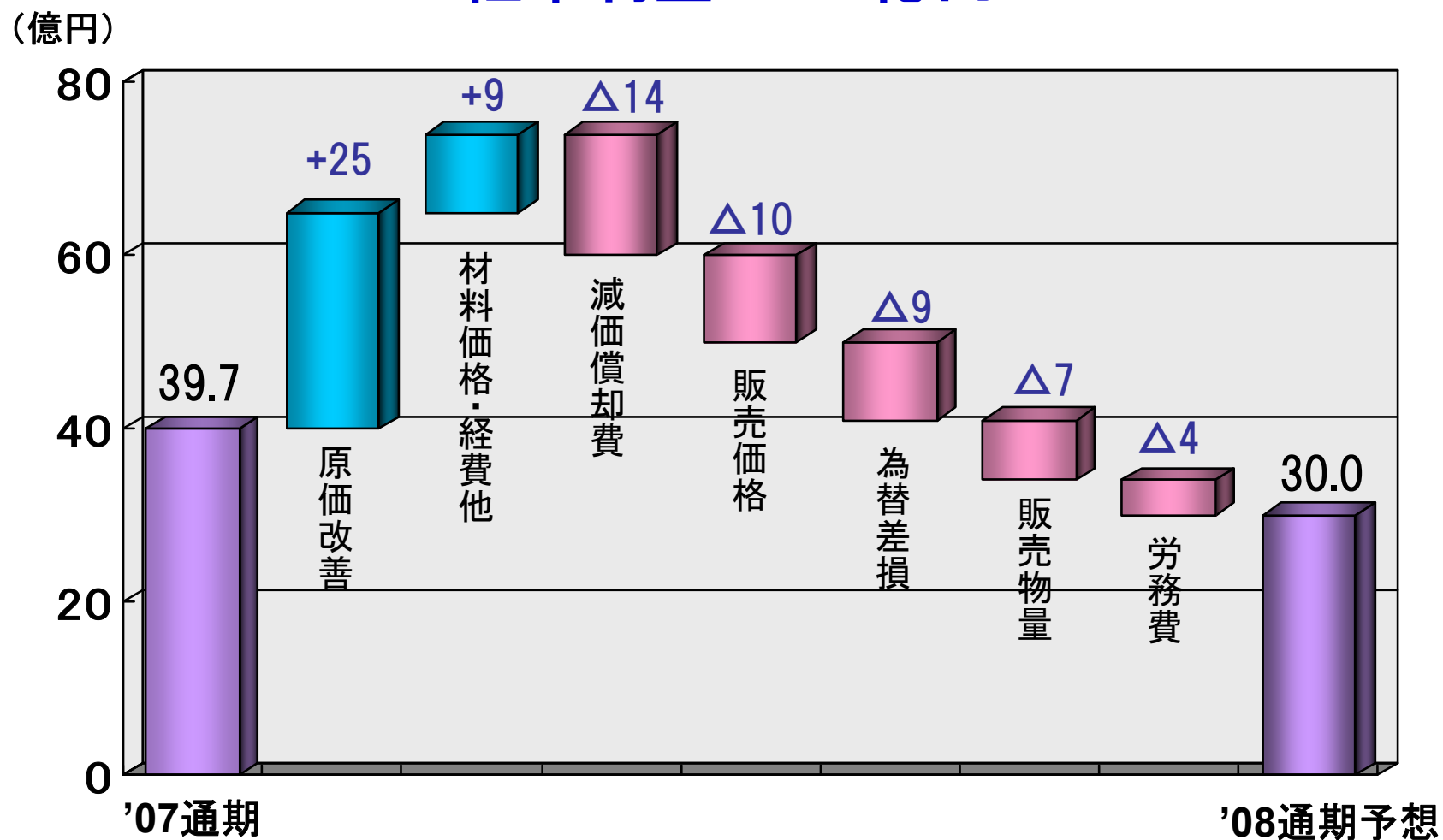
*過去最高値 [百万円]

	'06	'07	'08 (5/9予想)	'08 (今回予想)	前回予想比		前期比		連単 倍率	
					増減	増減率	増減	増減率		
売上高	*82,641	*89,862	90,000	89,000	△1,000	△1.1	△862	△1.0	1.3	10期振り減収
営業利益	*3,902	3,640	2,800	2,500	△300	△10.7	△1,140	△31.3	8.3	2期連続減益
経常利益	*4,475	3,976	3,300	3,000	△300	△9.1	△976	△24.6	2.5	2期連続減益
当期純利益	3,144	2,335	2,000	2,000	—	—	△335	△14.4	2.7	2期連続減益
売上経常利益率	5.4%	4.4%	3.7%	3.4%	△0.3%		△1.0%			
ROE	7.6%	5.6%	4.9%	4.9%	0.0%		△0.7%			
ROA	4.8%	4.0%	3.2%	3.0%	△0.2%		△1.0%			
一株当たり純資産(円)	806	757	784	753	△31		△4			



2-13 通期 連結利益増減要因

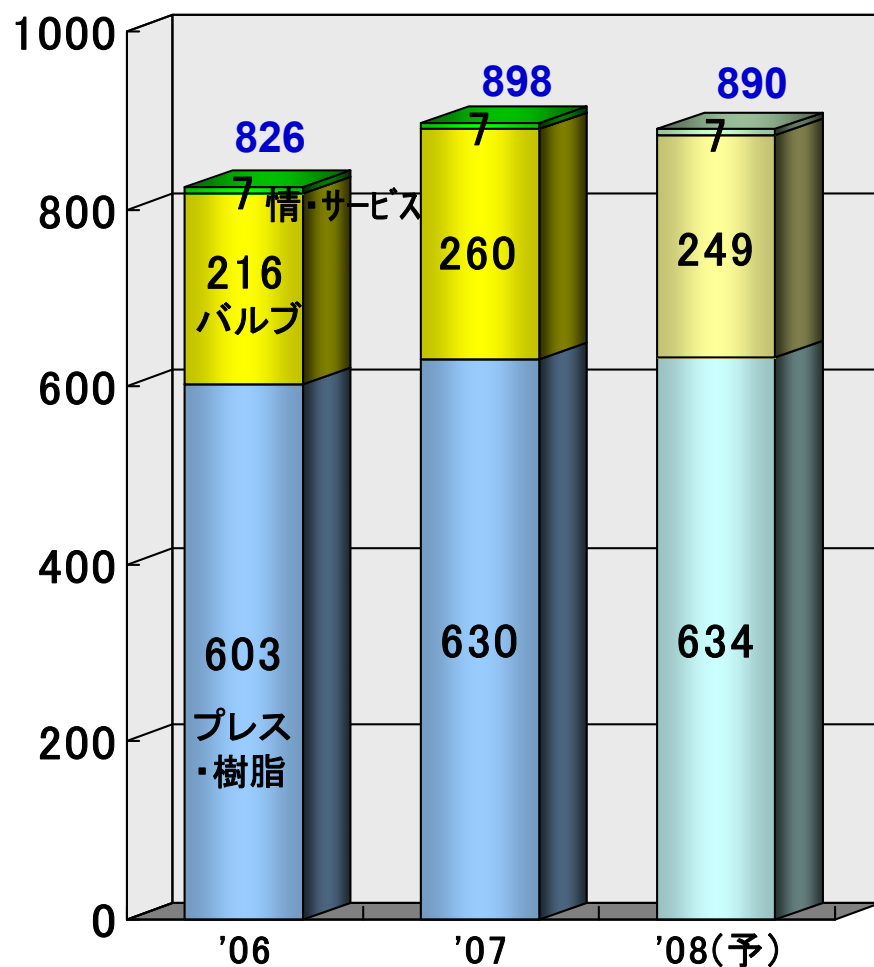
《'08通期 対 '07通期》
經常利益 $\Delta 10$ 億円



2-14 通期 連結事業別セグメント

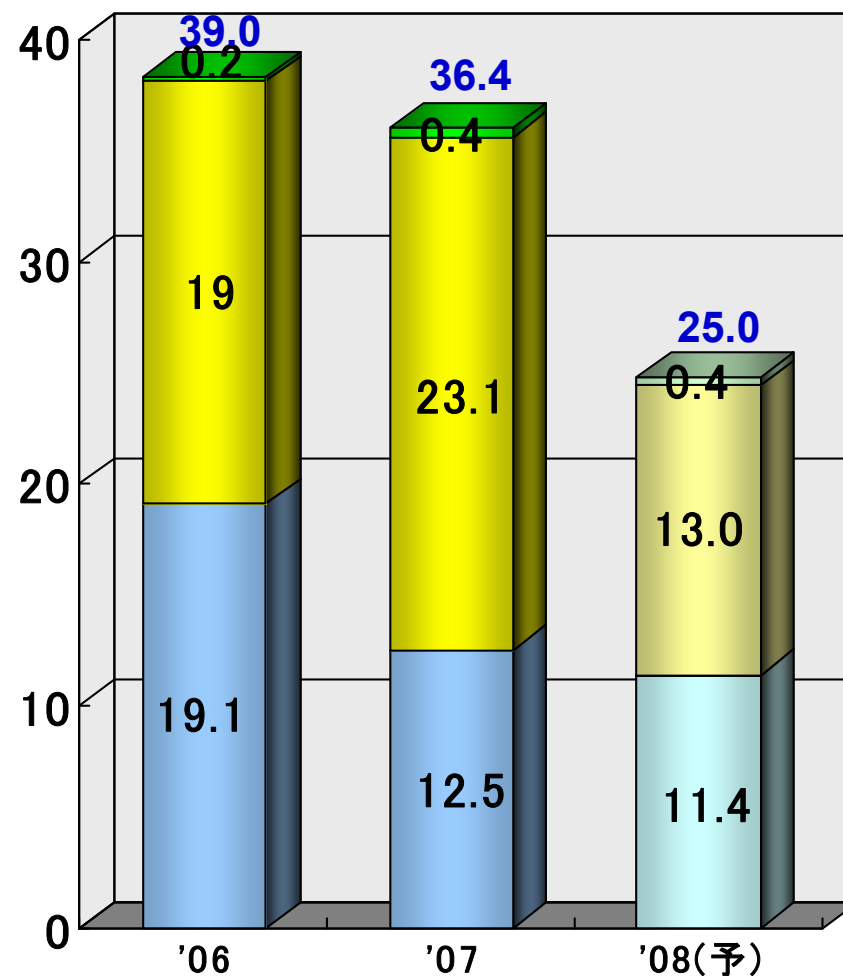
(億円)

《売上高》



(億円)

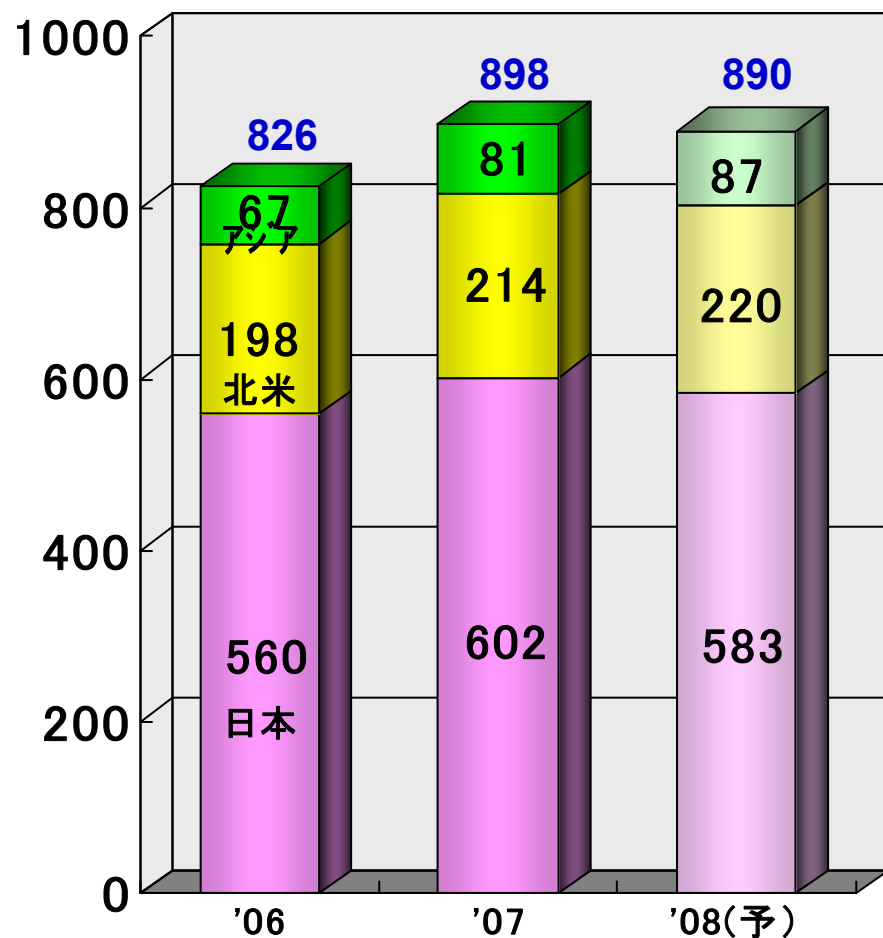
《営業利益》



2-15 通期 連結地域別セグメント

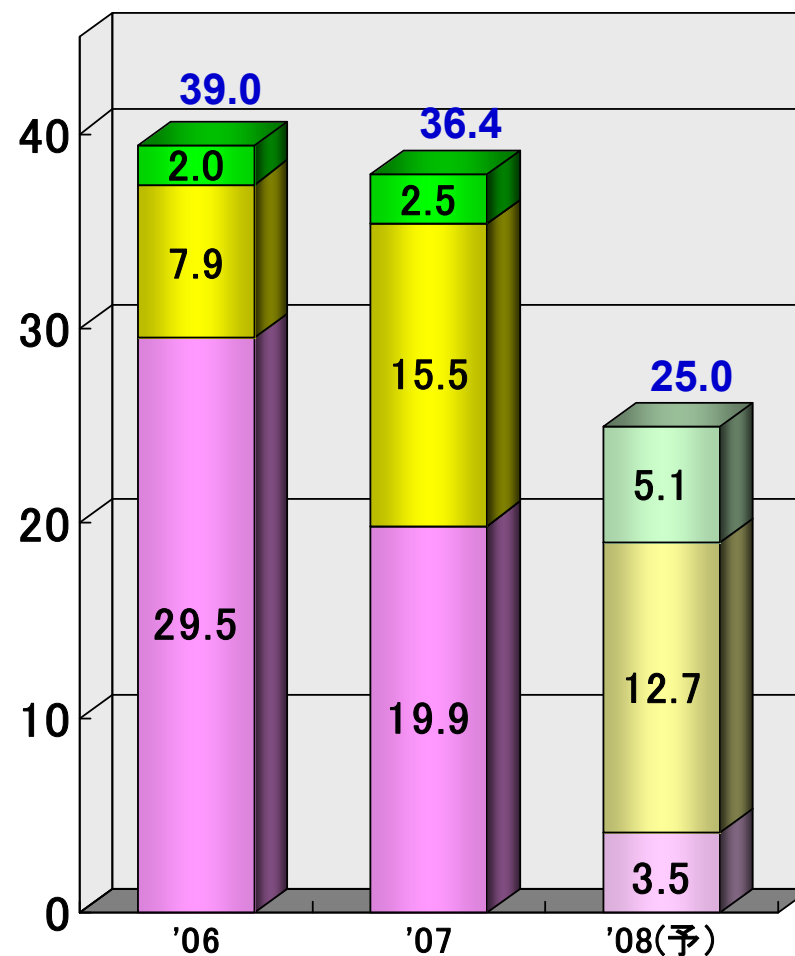
(億円)

《売上高》



(億円)

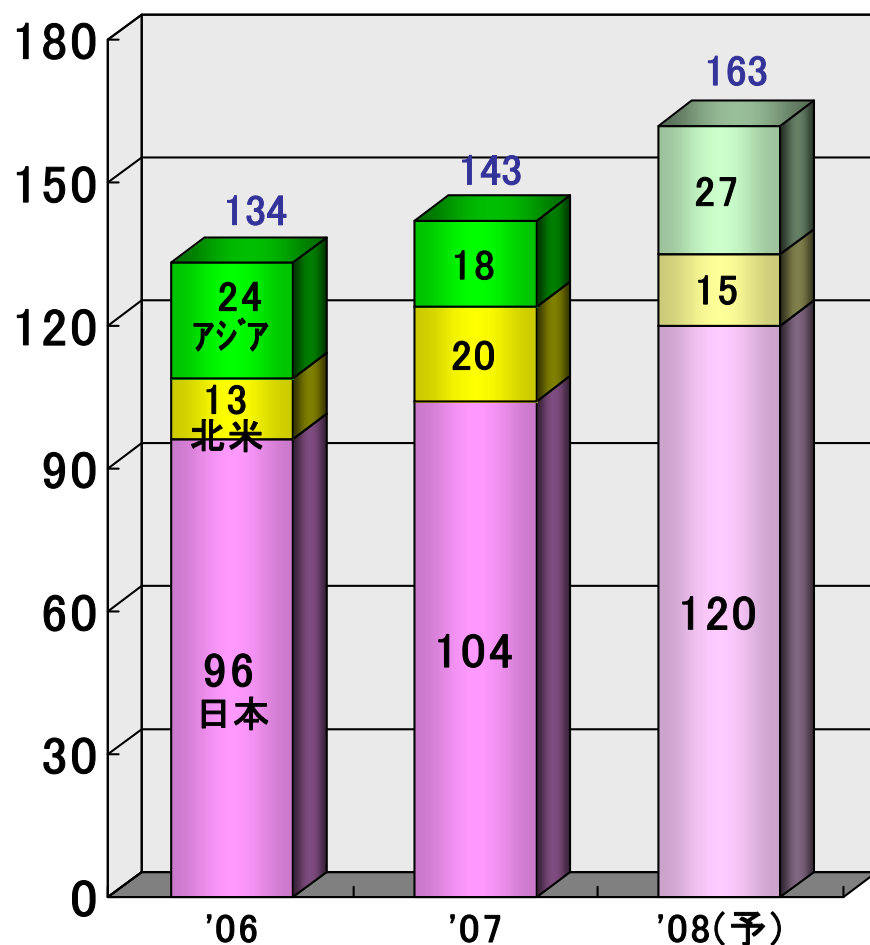
《営業利益》



2-16 通期 連結設備投資・減価償却費

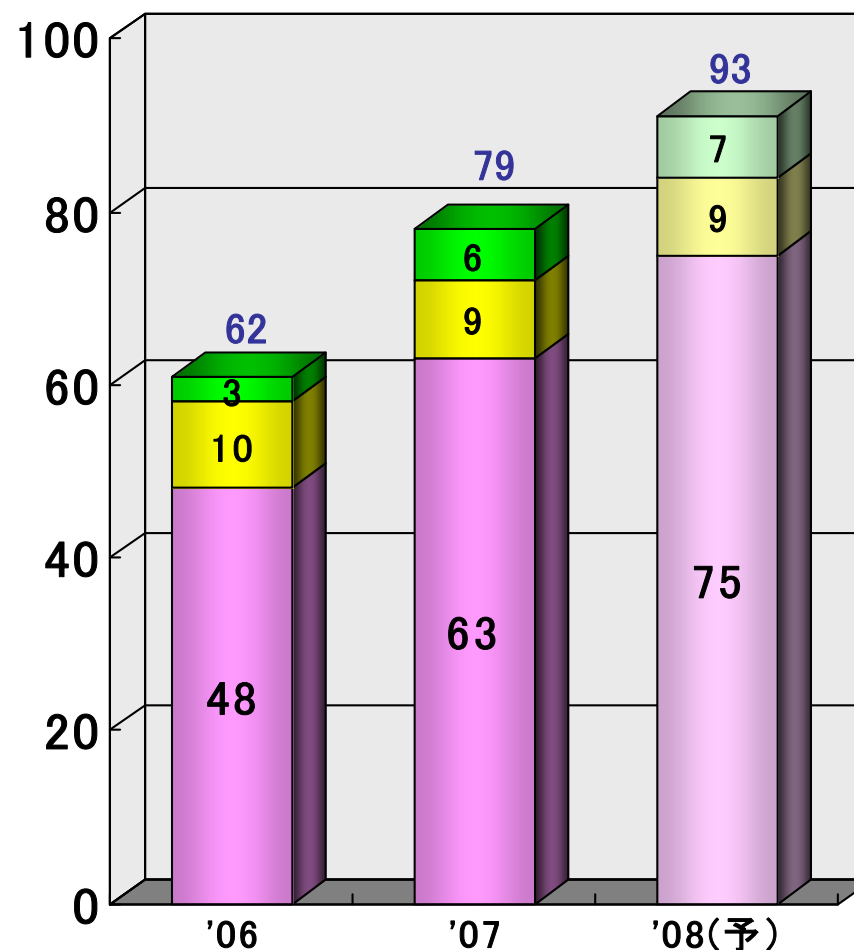
(億円)

《設備投資》

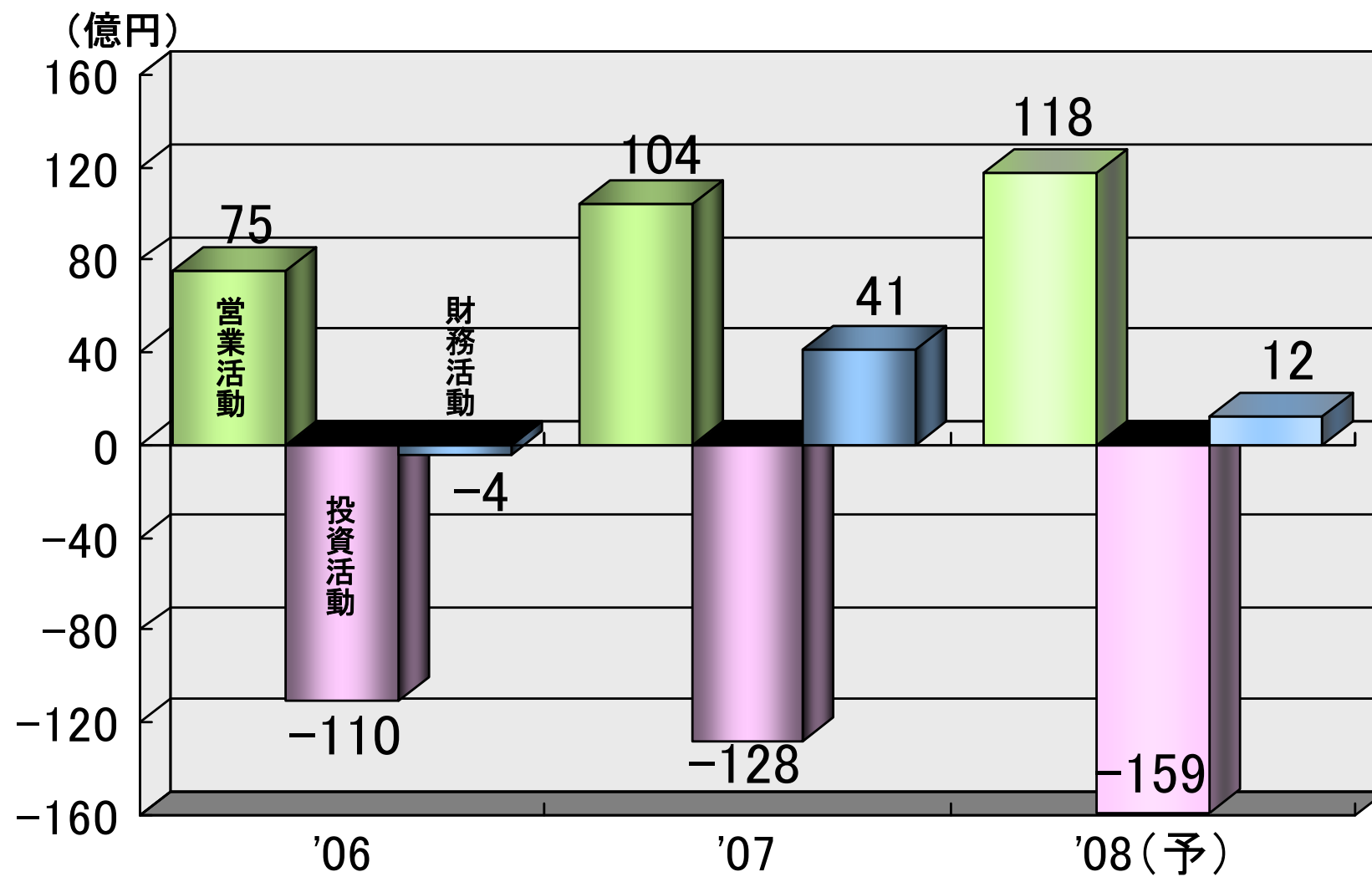


(億円)

《減価償却費》



2-17 通期 連結キャッシュフロー



3-1 中期経営計画

2015年 長期ビジョン PACIFIC GLOBAL VISION 2015

2030年の創業100周年の一里塚として長期ビジョン「PACIFIC GLOBAL VISION 2015」を2004年策定

- ◆基幹事業としての自動車関連事業領域の拡大
- ◆事業構造変革(専門・機能部品、新規事業)

連結売上高	: 1,500億円
連結経常利益率	: 10%
海外比率	: 50%以上

2010年 中期経営計画 OCEAN-10

2010年度を目標とした5年間の中期経営計画「OCEAN-10」を2006年に策定

【OCEAN-10の7大戦略】 【トップクラスのグローバル部品メーカーを目指す】

◆技術と海外

1. 技術ロードマップに基づく、TPMSに続く複合的な商品・生産技術の確立
2. CSR・環境保全に努め、グローバル展開に向けた既存・新規拠点の整備・拡充

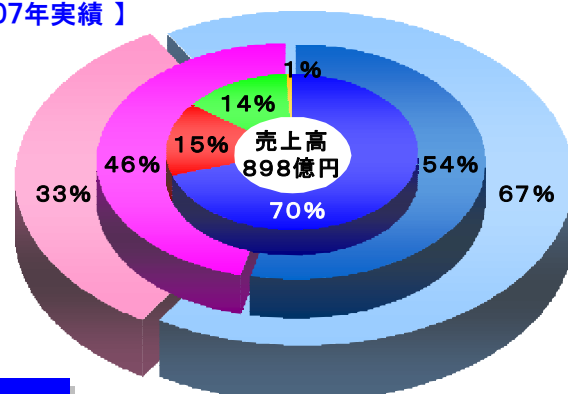
◆ものづくりは人づくり

3. 投資・収益基盤を強化するための戦略的コスト活動
4. 超短期生準・垂直立上の実現
5. 顧客の絶対的信頼を勝ち取るための「危険ゼロ」「不良ゼロ」活動
6. 2015年Visionの実現を担うグローバル人財の育成
7. 資本の効率性を考慮した戦略的財務の確立

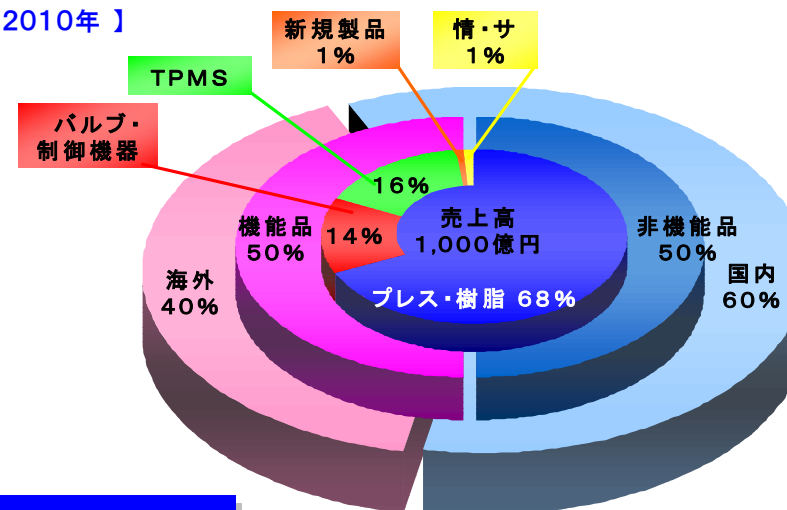
3-2 OCEAN-10の計画

売上構成

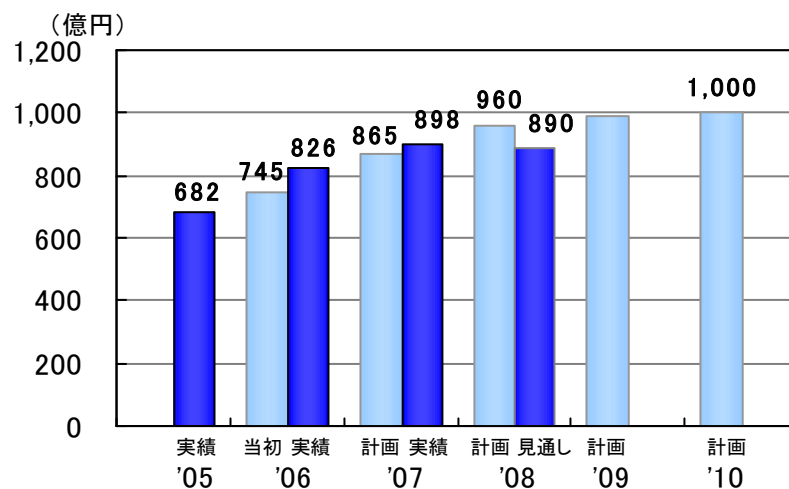
【2007年実績】



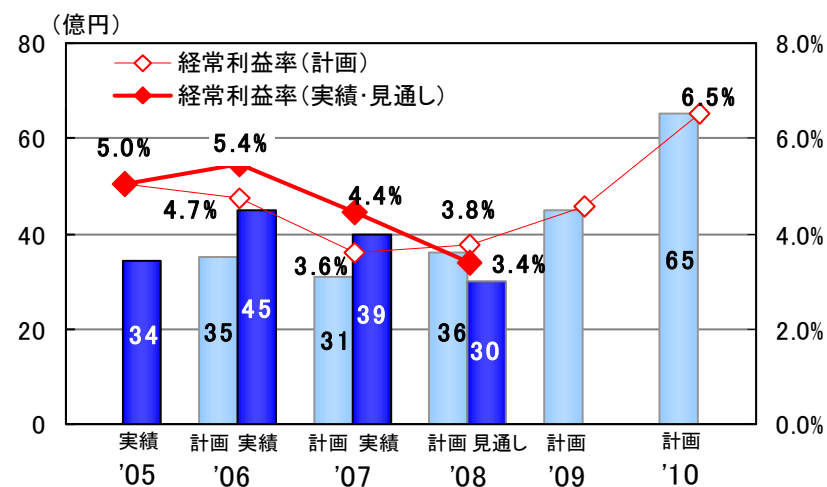
【2010年】



売上高



経常利益



2008年度、「OCEAN-10」をローリングし、2012年に向けた「OCEAN-12」を策定中